

判 定	項目数	割合
A（達成度100%以上）	13	61.9%
B（達成度80%以上100%未満）	3	14.3%
C（達成度80%未満）	2	9.5%
判定不能（実績値なし）	3	14.3%
合 計	21（18指標）	

（注）【↓指標】＝ 低減を目指す指標

指標名		単位	基準値	実 績	目標値	判定	H30実績に対する担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)
【人づくり】							
1	生徒の朝食の欠食率（高校3年生） 【↓指標】 健康国保課	%	12.0	15.3	12.0	C	学校、行政、関係期間、食生活改善推進員等による食育教室、各種健康教室を通じ、啓発に取り組む。
2	体力・運動能力調査の総合評価（5段階：A～E）のA・B・C段階の児童生徒の割合（小学校5年生・中学校2年生） 保健体育課（H30:保健体育課）	%	79.7	81.2	80.0	A	各小中学校において、平成27年度からスタートした「希望郷いわて元気・体力アップ60運動」が定着してきたものとする。 今後さらに運動好きな児童生徒を増やすとともに、運動習慣の形成に向けて、学校・家庭・地域が連携した体力向上に係る環境づくりを推進していきたい。
3	「特別の教科 道徳」の授業改善に取り組んでいる学校の割合 学校教育課（H28:学校教育室）	%	小 中	95.8 89.8	100.0 80.0	B A	県で実施する研修会に、各教育事務所において計画的に教員を参加させるよう取り組んでおり、学校における授業改善の取組が浸透してきている状況である。今後は、研修会等の拡充及び道徳教育ガイドブックの発行を行い、道徳教育の推進及び道徳科の授業改善の充実に努めていく。
4	ニート等の自立に関する相談件数（累計） 若者女性協働推進室	件	24,404	44,679	44,300	A	平成30年度の年間相談件数は4,212件で、年間5,000件以上としている目標には届かなかった。支援対象者の高齢化による影響もあると考えられるが、引き続き、支援対象者の意識啓発、地域の支援ネットワークの構築の活動を実施し、ニート等の社会的自立に向けた支援を強化していく。
5	不登校児童生徒数 【↓指標】 学校調整課（H28:学校教育室）	人	小 中 高	143 791 555	135 759 531		調査結果が未公表であるため (国の公表は例年10月頃であること)
6	少年（20歳未満）の再犯者率 【↓指標】 警察本部少年課	%	17.4	33.0	25.0	C	非行少年の低年齢化などを背景に平成30年も前年同様、少年の再犯者率が30%を越えた。今後は、再犯防止に効果のある立ち直り支援活動として支援対象少年の拡大を図るほか、「少年サポート隊」などのボランティアと連携した支援活動の強化、小中学生を中心とした非行防止教室実施強化等に努める。
7	いわて希望塾参加者数（累計） 若者女性協働推進室	人	792	1,311	1,270	A	沿岸地域でのフィールドワークなど研修プログラムの充実を図るとともに、各教育事務所及び市町村教育委員会と連携し生徒募集を行い、年間目標値の120名を上回る129名の参加があった。引き続き、成果を実感できる内容の充実に努めたい。
8	わたしの主張大会発表者数（地区大会含）（累計） 若者女性協働推進室	人	1,059	1,838	1,860	B	平成30年度のわたしの主張大会発表者数は177人で、年間200人としている目標値には届かなかった。地区大会数や生徒数の減少が原因と考えられるが、今後は関係機関との連携を図りながら大会を実施するとともに、指標の見直しも視野に入れ内容の充実を図っていきたい。
9	いわて若者交流ポータルサイト登録団体数（累計） 若者女性協働推進室	団体	18	63	60	A	若者の交流促進や、活動支援の取組を進めたことにより、ポータルサイト登録団体数が順調に増加した。引き続き、若者の主体的な活動が活性化していくよう、若者活躍支援に取り組みたい。
18	いわて若者交流ポータルサイトアクセス数（累計） 若者女性協働推進室	人	17,109	157,573	120,000	A	平成30年度のアクセス数は36,292件で、年間目標値を上回った。「いわて若者カフェ」の運営や「いわて若者会議」の開催等により、多様な分野における若者の主体的な活動が活性化され、若者のネットワークツールとして活用が促進されたものとする。今後も、継続的な利用の定着を図る。

判 定	項目数	割合
A（達成度100%以上）	13	61.9%
B（達成度80%以上100%未満）	3	14.3%
C（達成度80%未満）	2	9.5%
判定不能（実績値なし）	3	14.3%
合 計	21（18指標）	

（注）【↓指標】＝ 低減を目指す指標

指標名		単位	基準値	実 績	目標値	判定	H30実績に対する担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)
			26年度	30年度	30年度		
【地域づくり】							
10	青少年活動交流センター利用者数 (累計) 若者女性協働推進室	人	16,966	114,652	81,800	A	青少年活動交流センターを拠点とし、主体的に活動する青少年の育成・支援を進めたことにより、団体活動室利用者や各事業への参加者が増加した。引き続き、青少年が社会との関わりの中で自立した活動ができるよう支援を継続していく。
11	いわて・親子家庭フォーラム参加者数 (累計) 若者女性協働推進室	人	5,356	24,143	21,790	A	親子が楽しめる参加体験型のプログラムを企画するとともに、市町村教育委員会及び青少年育成市町村民会議と連携し参加募集を行っている。今年は昨年を上回る5,790名の参加があった。引き続き、関係機関・団体との連携を図り、内容の充実を図りたい。
12	いわて希望塾参加者数 (累計) ※No.7再掲 若者女性協働推進室	人	792	1,311	1,270	A	沿岸地域でのフィールドワークなど研修プログラムの充実を図るとともに、各教育事務所及び市町村教育委員会と連携し生徒募集を行い、年間目標値の120名を上回る129名の参加があった。引き続き、成果を実感できる内容の充実に努めたい。
13	いわて希望塾における青年サポーター参加者数 (累計) 若者女性協働推進室	人	108	186	190	B	平成30年度の参加者数は21名で、年間目標値の20名を上回った。引き続き、各大学や専門学校、関係団体等と連携し周知を図るとともに、青年サポーターの交流や自主的活動につながるよう、事業内容の充実を図っていきたい。
【環境づくり】							
14	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合 生涯学習文化財課 (H28:生涯学習文化課)	%	91.0	95.2	91.8	A	「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」等の公的な居場所を1つ以上設置している小学校区の割合は95.2%であり、目標値を上回った。地域の子供たちの安全・安心な居場所を継続的に確保するとともに、プログラム内容の充実を図っていきたい。
15	メディア対応能力養成講座参加者数 (累計) 若者女性協働推進室	人	689	1,343	1,170	A	開催市町村や警察署等と連携することにより目標を達成した。青少年の健全育成において必要不可欠な分野であり、地域における情報メディア対応の取組み実態を把握したうえで、研修講座メニューの充実を図るなど、保護者や青少年の指導的立場にある方の積極的な参加を促していく。
16	青少年を非行から守る県民大会参加者数 (累計) 若者女性協働推進室	人	2,124	3,945	3,700	A	県警音楽隊によるアトラクション、「わたしの主張」「社会を明るくする運動」の受賞者による発表、課題となっている情報メディアを題材にした講演を行い目標を達成した。引き続き、関係機関・団体と連携を図り、参加者の増加を図りたい。
17	刑法犯少年数 【↓指標】 警察本部少年課	人	269	181	255	A	前年に比べ43人であり、統計上最低の数値となっている。しかし、小中学生の検挙補導の比率が高く、非行の低年齢化にあるため、引き続き小中学生を中心とした非行防止や犯罪被害防止に向けた広報啓発の推進と非行少年の補導検挙による非行の抑止を図る。

「いわて青少年育成プラン」に係る参考指標の達成度（平成30年度実績）

報告資料1-1

指標名	単位	基準値		実 績	
		26年度		30年度	
S1 児童生徒の読書者率 生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	%	小 99 中 90 高 67		99.2 95.0 77.0	
S2 森林・林業体験学習の参加者数（累計） 森林整備課	人	5,721		現時点で未確定（林野庁集計、結果は10月頃）	
S3 家庭の教育力が低下していると思う保護者の割合 若者女性協働推進室	%	62.4 (H27)		61.0	
S4 生涯学習情報提供システム利用件数 生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	件	23,710		76,043	
S5 生涯学習に関する研修会等への参加者数 生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	人／年	6,194		7,139	
S6 新規高卒者就職率【↓指標】 学校調整課（H28:学校教育室）	%	99.6		99.9	
S7 新規大卒者就職内定率 定住推進・雇用労働室	%	96.4		96.4	
S8 新規高卒就職者の離職率 学校調整課（H28:学校教育室）	%	42.3		38.8	
S9 放課後児童クラブの設置数 子ども子育て支援課	か所	306		351	
S10 教育振興運動実践区における活動実践数 生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	件	3,613		4,224	
S11 JICAボランティア参加者数（累計） 国際室（H28:若者女性協働推進室）	人	533		575	
S12 町内会などの地域活動に参加したことの青年の割合 若者女性協働推進室	%	21.3 (H27)		20.5	
S13 人口10万人当たりの刑法犯認知件数【↓指標】 警察本部生活安全企画課	件	395		275.5	
S14 人口10万人当たりの交通事故死者数【↓指標】 県民くらしの安全課	人	5		4.7	
S15 情報モラル教育を実施している学校の割合 学校調整課（H28:学校教育室）	%	100.0		100.0	
S16 教育振興運動各実践区等で「情報メディア」に関する活動に取り組んでいる割合 生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	%	19.7		73.8	